

令和 5 年 11 月 8 日

各関係機関の長殿
関係者各位

国立社会保障・人口問題研究所長
田辺国昭
(公印省略)

研究員（社会保障研究部門）の公募について（依頼）

拝啓時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今般、当研究所におきましては、下記により研究職員を公募することといたしましたので、用務御多忙のところ誠に恐縮ですが、関係者への周知方につきよろしくお願い申し上げます。

1. 職種

社会保障研究部門研究員（厚生労働技官・研究職） 1 人

2. 業務内容

- (1) 国民の福祉向上を目指して、当研究所が実施する生活と働き方、制度・政策の実態、関連する施策などへの調査・研究事業の企画と、研究所が実施する公的統計調査（「生活と支え合いに関する調査」等の実施・分析も含む）の運営に積極的に関与し、主に量的手法を用いた研究課題の達成により、政策の事前評価・事後評価に係る論点を整理するとともに、政策的含意の提供を含む研究成果の国内外への発信を行うこと。
- (2) 研究所・研究所職員が開催するシンポジウム・セミナー（厚生政策セミナー等）・研究会等の企画・立案及び参加、機関誌（「社会保障研究」）の編集業務及び論文執筆、国際機関との連携事業、厚生労働省への資料提供等の関連各種業務に従事すること。

3. 応募資格

- (1) 大学院博士課程において博士課程単位取得者、もしくは同等と認められる者。
- (2) 生活と働き方の実態解明と、これらを支える公的年金制度、社会手当制度、生活保護制度をはじめとする所得保障にかかる制度・政策とに関わる研究業績があることが望ましい。なお、主な専攻分野としては経済学・社会学を始めとする社会科学分野を想定するが、応募資格として専攻分野を制限しない。

- (3) 横断的調査及び縦断的調査の分析手法や分析能力を有し、調査設計・手法に係る知識とこれらを用いた調査実施業務に関心を持って従事できること。
- (4) 国家公務員としての責務を自覚して、研究に従事できること。省庁、研究者、報道関係、一般国民等からの照会に対し、専門事項や研究成果をわかりやすく説明するためのコミュニケーション能力を有すること。国際機関や外国政府等関係者、海外の研究者と英語その他の外国語による連絡調整、専門的討論を行う語学能力を有すること。

4. 応募書類

(1) 履歴書 (A4 版横書き)

写真貼付 (6 か月以内撮影)、氏名 (押印)、性別、生年月日、現住所、連絡先 (電話番号及びメールアドレス)、学歴 (高等学校卒業以降)、職歴 (最終学歴から現在まで)、学位、所属学会を遺漏なく記入のこと。語学能力について、具体的かつ客観的に記入すること。

(2) 卒業証明書 (大学以降)

(3) 成績証明書 (大学以降)

(4) 学位記のコピー (大学以降)

(5) 業績内容

- ・著書、論文、学会報告等について以下のもの。

※関連する勤務実績 (報告書執筆等) がある場合は、その内容について記載して差し支えない。

①リスト

②主要なもの 5 本以内の要旨 (各 1,000 字以内)

③②の全文のコピー 1 部 (A4 版)

(6) 志望理由書

※上記「2 業務内容」の内容と、これまでの研究・勤務実績等とを関連させながら具体的に記述すること。

※送付封筒の表側に朱書きで「社会保障研究部門研究員 (所得保障施策) 応募書類」と必ず記入し、書留にて郵送すること。

5. 応募期限

- ・令和 5 年 12 月 15 日 (金) (必着)

6. 選考方法

書類選考を行った後、60 分程度の研究報告及び面接試験を行い、決定する。結果はその都度連絡する。

7. 採用予定日及び任期

- ・令和 6 年 4 月 1 日 (予定) (事情により応相談)

※原則として、採用後 6 か月は条件付採用期間となる。

8. 採用後の勤務予定地

- ・東京都千代田区内幸町 2－2－3 日比谷国際ビル 6 階 国立社会保障・人口問題研究所

9. 勤務条件等

- (1) 給与は、「一般職の職員の給与に関する法律（昭和 25 年法律第 95 号）」等に基づき、学歴経歴等を勘案して決定する。
- (2) 1 週間当たりの勤務時間は、38 時間 45 分（週休 2 日制）。
- (3) 年 20 日の年次休暇（採用の年は、採用の時期により 20 日より少ない日数となる。）のほか、特別休暇（夏季・結婚・忌引・ボランティア等）、病気休暇の制度が整備されている。
- (4) 勤務時間は 9 時 00 分から 17 時 45 分までを基本とするが、フレックス・テレワーク制度が導入されている。

10. 書類送付及び問い合わせ先

- ・〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2－2－3 日比谷国際ビル 6 階
国立社会保障・人口問題研究所総務課庶務係
- ・電話 03－3595－2984（ダイヤルイン）
- ・メールアドレス watanabe-masaharu@ipss.go.jp

※業務内容、勤務条件、応募条件等に質問のある方は、遠慮なくご質問ください。

研究員（職員の育児休業期間の代替職員）採用情報

項 目	募 集 概 要
勤 務 先	国立社会保障・人口問題研究所
勤 務 地	東京都千代田区内幸町二丁目2番3号 日比谷国際ビル6階
募集人数	社会保障研究部門の任期付研究員（厚生労働技官・研究職）1名
職務内容	「地域共生社会構築に向けた障害福祉制度のあり方に関する基礎的研究」に関連するデータ整備、分析等
任用期間	令和6年4月1日から令和7年3月31日まで（予定）
応募資格	（1）大学院の修士課程修了以上の学位を有するか又は、これと同等の研究実績を有すること。 なお、主な専攻分野としては社会学、経済学、統計学等の分野を想定するが、応募資格として専攻分野を制限しない。 （2）専攻学問分野の学会・研究会等における活動成果又は研究実績を有すること。 （3）障害に関する社会統計の分野構築について深い関心を有するとともに、障害研究にかかる専門知識を有すること。 （4）研究意欲を有し、かつ職務内容に記載の業務の遂行及び組織の一員として必要なコミュニケーション能力を有するとともに、国家公務員としての責務の自覚を有すること。
採用形態	「国家公務員法」第2条第2項による一般職の公務員
勤務形態	「国家公務員法」及び「一般職の職員の勤務時間、休暇等に関する法律」に基づく ※フレックス・テレワーク制度有
勤 務 日	週5日制（完全週休2日（土・日）制、祝祭日休み）
給 与	「一般職の職員の給与に関する法律」（昭和25年法律第95号）に基づき、これまでの経歴等を考慮し決定。 （参考）一般職大卒の初任給 225,840円 その他、通勤手当等支給、共済組合加入、退職金制度（国家公務退職手当法による）、有給休暇あり。
応募書類	（1）履歴書（写真（6ヶ月以内撮影）添付） （2）応募理由（A4用紙1枚以内） （3）卒業証明書（大学以降） （4）成績証明書（大学以降） （5）学位記のコピー（大学以降） （6）在職証明書（最終学歴終了後から現在まで） （7）業績調書（著書、論文、学会報告のリスト） （8）主要論文及び著書（5本以内）の要旨（各1000字以内） ※ 送付封筒の表側朱書きで「研究員（任期期限付）応募書類」と記入し、書留にて郵送すること。
応募期限	令和5年12月15日（金）必着
選考方法	書類選考を行った後、面接試験を行う。 （1）書類選考 令和6年1月中旬 （2）面接試験 令和6年1月下旬
書類送付先	〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-3 日比谷国際ビル6階 国立社会保障・人口問題研究所 総務課庶務係 電話 03-3595-2984